



書き、「カタカナ」は漢字に直しなさい。  
次の「カタカナ」の部分の漢字には読みがなをひらがなで  
読みがなをひらがなで

す	めんえき	れいじ	しうもく	ばくせん	れんばい	ほしゃく	する	品	もしい	したたか	卓越	剥離	募労	久々	解剖	エイビン	神經	心愛
---	------	-----	------	------	------	------	----	---	-----	------	----	----	----	----	----	------	----	----

たにか	てえき	わ	まいぼ	あや	びほう	めいふく	れいじ	しうもく	ばくせん	れんばい	ほしゃく	する	品	もしい	したたか	卓越	剥離	募労	久々	
①	資金の「多寡」を調べる	②	「搜索」願いが出される	③	話に「飽」きる	④	爪が「剥」がれる	⑤	日常に「埋没」する	⑥	「妖」しい光	⑦	父親に「甘」える	⑧	「美貌」の少女	⑨	「忌」まわしい出来事	⑩	「悪魔」のささやき	瞳
んだ	んだ	こ	く	く	く	れいじ	しうじ	ばくせん	れんばい	ほしゃく	する	する	する	する	する	する	する	する	瞳	
まわし	い	い	い	い	い	めいふく	れいじ	しうじ	ばくせん	れんばい	ほしゃく	する	する	する	する	する	する	する	瞳	
い	つ	つ	つ	つ	つ	めいふく	れいじ	しうじ	ばくせん	れんばい	ほしゃく	する	する	する	する	する	する	する	瞳	

## 「漢字の博士検定試験」練習問題

な	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

次の一「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで  
書き、「カタカナ」は漢字に直しなさい。

銳敏	軍曹	勲久	解剖	亦心愛	20	エイビン	神經	心愛	亦心愛	20	「レンアイ」小説を読む
な	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う	う
ら	せ	る	し	た	し	た	し	た	し	た	し
ら	せ	る	し	た	し	た	し	た	し	た	し
ら	せ	る	し	た	し	た	し	た	し	た	し

- 「漢字の博士検定試験」練習問題
- ①夢を「諦」める
  - ②そのお金で夕食を「賄」う
  - ③海で「溺」れる
  - ④広大な「天皇陵」
  - ⑤「薄」い布
  - ⑥会社の「定款」
  - ⑦「多忙」な日々
  - ⑧演技を「披露」する
  - ⑨敵を「侮」る
  - ⑩必要「且つ十分な条件
  - ⑪し「ト」深い人
  - ⑫「ツヤ」のある声
  - ⑬雪に「オオ」われた山
  - ⑭「アイマイ」な態度
  - ⑮のどが「カワ」いた
  - ⑯涙を「コラ」える
  - ⑰「オソビシ」に収める
  - ⑱流れを「ボウガイ」する
  - ⑲「タツキユウ」を楽しむ
  - ⑳部屋に「コ」もる

20	「サイホウ」仕事をする	もる
19	「大木を「バツサイ」する	
18	「学費を「カセ」ぐ	する
17	「イ」まわしい出来事	に
16	「カンサン」とした風景	える
15	腕力が「ジマン」だ	いた
14	耳を「ス」ます	われた
13	手術のため「マスク」する	
12	人形「ジョウルリ」	
11	午前「レイ」時	
10	気力を「消耗」する	つる
9	山の「麓」	か
8	「祝砲」を上げる	ひろう
7	「飽食」の時代	たぼう
6	「鈴虫」を飼う	ていかん
5	「鐘楼」にのぼる	う
4	白髪の「老翁」	てんのう
3	「官吏」の試験に合格する	わほ
2	大統領に「謁見」する	あきら
1	みかんの「栽培」	えんげん

書き、「カタカナ」は漢字に直しなさい。

名前
----

20	「サイホウ」仕事をする	もる
19	「大木を「バツサイ」する	
18	「学費を「カセ」ぐ	する
17	「イ」まわしい出来事	に
16	「カンサン」とした風景	える
15	腕力が「ジマン」だ	いた
14	耳を「ス」ます	われた
13	手術のため「マスク」する	
12	人形「ジョウルリ」	
11	午前「レイ」時	
10	気力を「消耗」する	つる
9	山の「麓」	か
8	「祝砲」を上げる	ひろう
7	「飽食」の時代	たぼう
6	「鈴虫」を飼う	ていかん
5	「鐘楼」にのぼる	う
4	白髪の「老翁」	てんのう
3	「官吏」の試験に合格する	わほ
2	大統領に「謁見」する	あきら
1	みかんの「栽培」	えんげん

書き、「カタカナ」は漢字に直しなさい。

名前
----

## 「漢字の博士検定試験」練習問題

2級	「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで
1	みかんの「栽培」
2	大統領に「謁見」する
3	「官吏」の試験に合格する
4	白髪の「老翁」
5	「鐘楼」にのぼる
6	「鈴虫」を飼う
7	「飽食」の時代
8	「祝砲」を上げる
9	山の「麓」
10	気力を「消耗」する
11	午前「レイ」時
12	人形「ジョウルリ」
13	手術のため「マスク」する
14	耳を「ス」ます
15	腕力が「ジマン」だ
16	「カンサン」とした風景
17	「イ」まわしい出来事
18	「学費を「カセ」ぐ
19	「大木を「バツサイ」する
20	「サイホウ」仕事をする

和歌山県教育委員会

## 「漢字の博士検定試験」練習問題題

和縣山東教育委員會

和歌山県教育委員会

名前

書き次第のカタカナは漢字に直しなさい。

2

## 「漢字の博士検定試験」練習問題

書きの「カタカナ」は漢字に直しなさい。

名前

前名

はた	①「葬儀」で弔電を読む	せりゆう	する
袋	かんにん	そつき	する
力	ようちやく	だいかい	する
り	②「堪忍」袋の縁が切れる	さんにん	する
③「憎悪」の念を燃やす	ぞうよく	ぢか	する
④彼は「跳躍」力がある	さとひ	しだたな	する
⑤首位を「奪回」する	しゅしゅく	こふん	する
⑥「書棚」から取り出す	しょだな	しゃふつ	する
⑦「古墳」を調べる	こふん	よくせん	する
⑧「煮沸」消毒をする	しやふつ	かくぼう	する
⑨「弔意」を表す	じよおう	いもほ	する
⑩「搜索」願いが出される	さくそう	れいさい	する
⑪飛行機の「ドウタタイ」着陸	ドウタタイ	よつよつ	する
⑫「ヒヤク」的に伸びる	ヒヤク	車両萌芽	する
⑬前人「ミトウ」の地	ミトウ	駐車場	する
⑭二人の仲を「サ」く	サ	膜皮膜	する
⑮夢を「アキラ」める	アキラ	日嘉佳	する
⑯「カジツ」に挙式する	カジツ	走行券	する
⑰募金に「ホンソウ」する	ホンソウ	心募効	する
⑱コンテストに「オウボ」する	オウボ	売揚抑	する
⑲「ヨクヨウ」をつけて話す	ヨクヨウ	売却	する
⑳問屋の「オロシウ」り	オロシウ	尾巣某	する

(2) 「清涼」飲料水

(3) 「帽子」をかぶる

(4) 「港湾」関係の仕事

(5) 秋の「芋掘」り

(6) わが社は「零細」企

(7) 水中の「翼船」に乗る

(8) 水を「渴望」する

(9) 「薄」い布

(10) 自宅で「療養」する

(11) 「ギヨタク」をとる

(12) 山肌が「ホウラク」

(13) 「チユウシヤ」場にさ

(14) 「メリヨウ」な言せ

(15) 「ヒマク」で覆われた

(16) 大木を「バツサイ」

(17) 部屋に「コ」もる

(18) 「ダクリュウ」が押

(19) 「ボウ」大学に通う

(20) 期制を「テツバイ」

㉚ 期制を「テツバイ」する  
㉙ 「ボウ」大学に通う  
㉘ 「ダクリュウ」が押し寄せ  
㉗ 部屋に「コ」もある  
㉖ 大木を「バツサイ」する  
㉕ 「ヒマク」で覆われる  
㉔ 「メイリヨウ」な言葉  
㉓ 「チユウシャ」場に車を置  
㉒ 山肌が「ホウラクト」する  
㉑ 「ギヨタク」をとる  
㉐ 自宅で「療養」する  
㉙ 「薄」い布  
㉘ 水を「渴望」する  
㉗ 水中「翼船」に乗る  
㉖ わが社は「零細」企業です

① 「書棚」から取り出す  
② 「古墳」を調べる  
③ 「煮沸」消毒をする  
④ 「弔意」を表す  
⑤ 「搜索」願いが出される  
⑥ 「飛行機の「ドウタイ」着陸  
⑦ 「古墳」を調べる  
⑧ 「煮沸」消毒をする  
⑨ 「弔意」を表す  
⑩ 「搜索」願いが出される  
⑪ 「飛行機の「ドウタイ」着陸  
⑫ 「ヒヤク」的に伸びる  
⑬ 前人「ミトウ」の地  
⑭ 二人の仲を「サ」く  
⑮ 夢を「アキラ」める  
⑯ 「カジツ」に挙式する  
⑰ 募金に「ホンソウ」する  
⑱ コンテストに「オウボ」する  
⑲ 「ヨクヨク」をつけて話す  
⑳ 問屋の「オロシウ」り

## 漢字の博士検定試験問題

### 2級

年	組名前

次の「 」の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字になおしなさい。

- |                 |         |    |
|-----------------|---------|----|
| (1) 祖父の家に「泊」まる  | と       | まる |
| (2) 「浜辺」を歩く     | はまべ     | する |
| (3) 事故が「頻発」する   | ひんぱつ    | する |
| (4) 水に「浮」く      | う       | く  |
| (5) 線路を「敷設」する   | ふせつ     | する |
| (6) 人混みに「紛」れる   | まぎ      | れる |
| (7) 校旗が「翻」る     | ひるがえ    | れる |
| (8) 日が「没」する     | ぼつ      | れる |
| (9) 「慢性」の病気     | まんせい    | れる |
| (10) 「両翼」を広げる   | りょうよく   | れる |
| (11) 範囲を「網羅」する  | まんぞく    | れる |
| (12) 権利を「濫用」する  | りょうよう   | れる |
| (13) 「官吏」の試験    | かんり     | する |
| (14) 「涼」しい季節    | すず      | する |
| (15) 広大な「天皇陵」   | てんのうりょう | する |
| (16) 「隣」の席に座る   | となり     | する |
| (17) うがいの「励行」   | れいこう    | する |
| (18) 砂上の「楼閣」    | ろうかく    | する |
| (19) 夕食を「賄」う    | まかな     | する |
| (20) 「秀逸」な短歌    | しゅういつ   | する |
| (21) 大統領に「謁見」する | とむらう    | する |
| (22) 「凹」面鏡      | おう      | する |
| (23) 有名な「画伯」の絵  | かはく     | する |
| (24) 祖母を「弔」う    | えげん     | する |
| (25) 「拍子」抜けする   | ひょうし    | 抜け |
- 
- |                  |             |
|------------------|-------------|
| (50) 「バクゼン」とした記憶 | 「ハダギ」を身につける |
| 必要「カ」つ十分条件       | 大木を「バシサイ」する |
| 人工衛星の「キドウ」       | 罪と「バツ」      |
| 「ネコ」を飼う          | 「ボウサツ」された日々 |
| 通行を「サマタ」げる       | 雪に「オオ」われた山  |
| 裁判の「ボウチョウ」       | 思いを「ツノ」らせる  |
| 君には「ダツボウ」だ       | 「サイボウ」を取り出す |
| 宝物を土に「ウ」める       | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「ミリヨク」のある人       | 「ボウサツ」された日々 |
| 「ユウキュウ」の昔        | 通行を「サマタ」げる  |
| 「ヨクヨウ」をつける       | 雪に「オオ」われた山  |
| 二人の仲を「サ」く        | 思いを「ツノ」らせる  |
| 「ヨンイン」届を出す       | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「レンラク」先を聞く       | 通行を「サマタ」げる  |
| 「オダ」やかな日々        | 雪に「オオ」われた山  |
| 「サイカ」に見舞われる      | 思いを「ツノ」らせる  |
| 「カモク」な男          | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 君には「ダツボウ」だ       | 通行を「サマタ」げる  |
| 宝物を土に「ウ」める       | 雪に「オオ」われた山  |
| 「ミリヨク」のある人       | 通行を「サマタ」げる  |
| 「ユウキュウ」の昔        | 雪に「オオ」われた山  |
| 「ヨクヨウ」をつける       | 思いを「ツノ」らせる  |
| 二人の仲を「サ」く        | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「ヨンイン」届を出す       | 通行を「サマタ」げる  |
| 「レンラク」先を聞く       | 雪に「オオ」われた山  |
| 「オダ」やかな日々        | 思いを「ツノ」らせる  |
| 「サイカ」に見舞われる      | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「カモク」な男          | 通行を「サマタ」げる  |
| 君には「ダツボウ」だ       | 通行を「サマタ」げる  |
| 宝物を土に「ウ」める       | 雪に「オオ」われた山  |
| 「ミリヨク」のある人       | 通行を「サマタ」げる  |
| 「ユウキュウ」の昔        | 雪に「オオ」われた山  |
| 「ヨクヨウ」をつける       | 思いを「ツノ」らせる  |
| 二人の仲を「サ」く        | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「ヨンイン」届を出す       | 通行を「サマタ」げる  |
| 「レンラク」先を聞く       | 雪に「オオ」われた山  |
| 「オダ」やかな日々        | 思いを「ツノ」らせる  |
| 「サイカ」に見舞われる      | 昔の方法に「ナラ」う  |
| 「カモク」な男          | 通行を「サマタ」げる  |

軌道	且	寡默	災禍	稳	婚姻	列	抑揚	悠久	魅力	埋	傍聴	脱帽	募	細胞	覆	猫	罰	肌着	漠然	
つ	な	やかな	やかな	く	先	め	る	め	る	げる	げ	る	らせる	われた	された	う	さ	げ	る	する

**漢字の博士検定試験問題** 2級

和歌山県教育委員会

Be

(6)

次の「」の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字になおしなさい。

- 彼の「双肩」にかかる期待  
〔軍曹〕が命じる  
「藻」が大量に発生する  
「憎悪」の念を燃やす  
反省を「促」す  
「駄賃」をあげる  
湖を「干拓」する  
手紙に思いを「託」す  
業界から「放逐」する  
「沖合」漁業  
「澄」んだ水  
「感慨」にふける  
「貞塚」が発見された  
薬を「撒」く  
病気のため「吐血」した  
「凍」える指先  
流行が「廃」れる  
「伯父」を紹介します  
「隔」たりがある  
演技を「披露」する  
害を「被」る  
「頼着」しない性格  
費用を「捻出」する  
皮を「剥」ぐ  
山の「麓」

ふもと	は	ねんしゅつ	とんちやく	こうmu	ひろう	へだ	おじ	すた	こご	とけつ	ま	かんがい	かいづか	す	おきあい	ほうちく	たく	かんたく	だちん	うなが	ぞうあ	そげん
ぐ	する	しない	する	たり	する	たり	れる	れる	えた	した	く	んだ	んだ	んだ	んだ	する	する	する	する	する	する	する

- 「ソウサク」願いを出す  
「クワバタケ」が広がる  
「ソウシツ」感がある  
死者を「ホウム」る  
無味「カンソウ」な文章  
「ソウオン」が激しい  
「ニンタイ」力をつける  
「タクエツ」した才能  
服を「キガ」える  
水が「ニゴ」る  
一位を「ウバ」う  
「ホンダナ」に並べる  
入部を「スス」める  
「チツジョ」ある行動  
死者を「トムラ」う  
「セツチユウ」案を出す  
「チツジョ」ある行動  
死者を「トムラ」う  
「キンリソ」の国  
教育「チヨクゴ」を読む  
「ツ」け物食べる  
白亜の「テイタク」  
「キモ」を冷やす  
連絡を「テッティ」する  
「シユウトウ」な準備  
ブレークを「フ」む  
「クヤ」しい思い

悔	踏	周	到	徹	肝	邸	漬	近	勅	弔	折衷	秩序	勸	奪	濁	卓	越	着替	忍耐	乾燥	苑	喪失
しい	む	な	する	する	け物	け物	け物	隣	う	う	案	める	う	る	う	した	した	れる	する	する	する	する

## 漢字の博士検定試験問題

2  
級

和歌山県教育委員会

B f

次の「 」の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字になおしなさい。

- |  |  |  |  |               |
|--|--|--|--|---------------|
| (1) 友達を「励」ます   | (2) 「清廉」潔白な人   | (3) 鳥が水辺に「憩」う  | (4) 夕食を「賄」う  | (5) 金「壱万」円    |
| (6) 「逸品」をそろえる  | (7) 「疫病」にかかる   | (8) 大統領に「謁見」する   | (9) 「凹」面鏡  | (10) 竹取の「翁」   |
| (11) 弱火で「煮」る   | (12) 「鮮」やかな新緑  | (13) 「穩便」な処置   | (14) 資金の「多寡」を調べる   | (15) 「該當」者を呼ぶ |
| (16) 「輪郭」がはつきりする   | (17) 「干潟」で貝を探る   | (18) 必要「且」つ十分な条件   | (19) 「甘言」に乗るな  | (20) 心臓を「患」う  |
| (21) 人を「羨」む  | (22) 服が「綻」びる   | (23) 妹を「妬」む  | (24) 相手を「罵」る   | (25) 「京阪」地域   |
| はげ<br>せれん<br>いこ<br>まかな<br>いっぴん<br>いちまん<br>う<br>う<br>ま<br>せれん<br>ます | 〔シユクホウ〕を上げる<br>〔ボウ〕大学に通う<br>君の態度に「ダツボウ」だ<br>手術の「マスイ」<br>「マンセイ」の病気<br>「ミサキ」の灯台<br>美しい「ムスメ」<br>練習を「マヌカ」れる<br>雑草が生い「シゲ」る<br>「モウソウ」にかられる<br>体力を「ショウモウ」する<br>「モウジュウ」使い<br>心が「オド」る<br>クジヤクの「オス」の羽<br>「ヨクヨウ」をつけて話す<br>「ヨウツウ」がひどい<br>人権を「ヨウゴ」する<br>「ツバサ」を広げる<br>「タノ」もしい人だ<br>穏やかな「キュウリョウ」<br>「スズ」しい季節<br>燃え「ツ」きる<br>読みは心の「カテ」だ | 水稻「サイバイ」<br>「シユクホウ」を上げる<br>〔ボウ〕大学に通う<br>君の態度に「ダツボウ」だ<br>手術の「マスイ」<br>「マンセイ」の病気<br>「ミサキ」の灯台<br>美しい「ムスメ」<br>練習を「マヌカ」れる<br>雑草が生い「シゲ」る<br>「モウソウ」にかられる<br>体力を「ショウモウ」する<br>「モウジュウ」使い<br>心が「オド」る<br>クジヤクの「オス」の羽<br>「ヨクヨウ」をつけて話す<br>「ヨウツウ」がひどい<br>人権を「ヨウゴ」する<br>「ツバサ」を広げる<br>「タノ」もしい人だ<br>穏やかな「キュウリョウ」<br>「スズ」しい季節<br>燃え「ツ」きる<br>読みは心の「カテ」だ | 水稻「サイバイ」<br>「シユクホウ」を上げる<br>〔ボウ〕大学に通う<br>君の態度に「ダツボウ」だ<br>手術の「マスイ」<br>「マンセイ」の病気<br>「ミサキ」の灯台<br>美しい「ムスメ」<br>練習を「マヌカ」れる<br>雑草が生い「シゲ」る<br>「モウソウ」にかられる<br>体力を「ショウモウ」する<br>「モウジュウ」使い<br>心が「オド」る<br>クジヤクの「オス」の羽<br>「ヨクヨウ」をつけて話す<br>「ヨウツウ」がひどい<br>人権を「ヨウゴ」する<br>「ツバサ」を広げる<br>「タノ」もしい人だ<br>穏やかな「キュウリョウ」<br>「スズ」しい季節<br>燃え「ツ」きる<br>読みは心の「カテ」だ |               |

## 「漢字の博士検定試験」練習問題

書き、「カタカナは漢字に直しなさい。」の部分の漢字には読みがなをひらがなで

名前

2

和歌山县教育委員会

書次の一「カタカナは漢字に直しなさい。」の部分の漢字には読みがなをひらがなで

名前

漢字の博士検定試験

①ねやつの「煎餅」  
②敵艦を「駆逐」する  
③そもそも「太郎」を読む  
④彼は「解剖」学の権威だ  
⑤読書は心の「糧」だ  
⑥「疫病」にかかる  
⑦「恋愛」小説を読む  
⑧日常に「埋没」する  
⑨「凹」面鏡  
⑩「貝塚」が発見された  
⑪「チヨウモント」客を案内する  
⑫「マイリヨウ」な言葉  
⑬耳鼻「インコウ」科  
⑭作品を「ボシュウ」する  
⑮「キンリン」の国とつきあう  
⑯色が「ハ」げる  
⑰「メンルイ」を食べる  
⑱「メンエキ」反応を確かめる  
⑲水に「ウ」かる船  
⑳使用「ヒンド」が高い

にす	い	しひ	こひ	ひがい	にひ	こつど	かじ	にひ	めん	せう	かんしゅう	せう	漂白	復讐	軌道	切迫	根膝	鎮靜
する	し	する	し	する	し	する	し	する	か	びん	き	ひん	こ	こ	こ	こ	ひ	か
した	し	した	し	した	し	した	し	した	じ	ひ	か	ひ	に	に	に	に	か	ひ
な	な	な	な	な	な	な	な	な	か	く	う	く	せ	せ	せ	せ	か	せ
前	前	前	前	前	前	前	前	前	款	澄	清	約	款	復	道	切	根	靜
われ	われ	われ	われ	われ	われ	われ	われ	われ	めん	せ	せ	かん	しゅう	せ	せ	せ	せ	せ
た	た	た	た	た	た	た	た	た	じ	く	く	し	う	せ	せ	せ	せ	せ

① 反省を「促」す  
② 「機敏」に動き回る  
③ 「恋」しい思い  
④ 台風の「被害」  
⑤ 水が「濁」る  
⑥ 地価が「高騰」した  
⑦ 機械を「稼働」する  
⑧ 自動車の「免許」をとる  
⑨ 「両翼」を広げる  
⑩ 国語辞典の「監修」  
⑪ けい約の一ヤツカシ  
⑫ 「セイチヨウ」な湖  
⑬ 「フリヨク」が働く  
⑭ 「ヒヨウハク」剤を使う  
⑮ 雪に「オオ」われた山  
⑯ 人工衛星の「キドウ」  
⑰ 「セツパク」した状況  
⑱ 「ヒザ」を取りむく  
⑲ 「カキネ」を取り扱う  
⑳ 「センセイ」剤を打つ

漢字の専士検定試験問題

2  
級

和欣山県教務委員会

次の「一の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字になおしなさい。

## 漢字の博士検定試験問題

2級

(10)

和歌山県教育委員会

次の「 」の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字におしなさい。

(1) 「鐘樓」にのぼる	しょうろう
(2) 「無尽藏」な資源	むじんそうな
(3) 「免疫」の反応	めんえき
(4) 図書を「閲覧」する	えつらん
(5) 「穏」やかな日々	おだやかな
(6) 「寡默」な男	かもくな
(7) 必要「且」つ十分な条件	かつ
(8) 傷の「痕」	あと
(9) 会社の「定款」	ていかん
(10) 王座を「奪還」する	だつかん
(11) 「既」に始めている	すて
(12) 身体が「瘦」せる	やせる
(13) 海で「溺」れる	おぼれる
(14) 「頓着」しない性格	とんちやくしない
(15) 色が「剥」げる	はげる
(16) 「斑点」の模様	はんてん
(17) 「肘」をかける	ひじ
(18) 口に「頬張」る	ほおば
(19) 「冥福」を祈る	ほんてん
(20) 「藍色」の着物	はんてん
(21) 部屋に「籠」もる	はんてん
(22) 「曖昧」な態度	はんてん
(23) 神を「畏」れる	はんてん
(24) 「憂鬱」な時間	はんてん
(25) 動物の「頭蓋骨」	はんてん
(26) 警察の「ソウサ」	しょくさ
(27) 「ソウシツ」感がある	しょくさ
(28) 「カイソウ」のサラダ	しょくさ
(29) 反省を「ウナガ」す	しょくさ
(30) 「タクエツ」した才能	しょくさ
(31) 水が「ニゴ」る	しょくさ
(32) 「ユウチ」する	しょくさ
(33) 運勢を「ウラナ」う	しょくさ
(34) 「セツチュウ」案を出す	しょくさ
(35) 「セイチヨウ」な湖	しょくさ
(36) 「カイヅカ」の発見	しょくさ
(37) 「テイシユ」関白	しょくさ
(38) 「ハ」き気をもよおす	しょくさ
(39) 前人「ミトウ」の地	しょくさ
(40) 花粉を「バイカイ」する	しょくさ
(41) 首位に「セマ」る勢い	しょくさ
(42) 「ハダギ」を身につける	しょくさ
(43) 演技を「ヒロウ」する	しょくさ
(44) 「ツカ」がたまる	しょくさ
(45) 水に「ウ」かぶ船	しょくさ
(46) ピアノの「ガクフ」	しょくさ
(47) 美酒に「ヨ」う	しょくさ
(48) 話に「ア」くる	しょくさ
(49) 豆を「ニ」る	しょくさ
(50) 煮	しょくさ
飽	しょくさ
醉	しょくさ
樂譜	しょくさ
浮	しょくさ
疲	しょくさ
肌着	しょくさ
披露	しょくさ
迫	しょくさ
未踏(未到)	しょくさ
媒介	しょくさ
吐	しょくさ
亭主	しょくさ
清澄	しょくさ
釣	しょくさ
折衷	しょくさ
占	しょくさ
誘致	しょくさ
濁	しょくさ
卓越	しょくさ
促	しょくさ
搜查	しょくさ
喪失	しょくさ

## 漢字の博士検定試験問題

2級

(11)

次の「 」の中の、漢字は読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字になおしなさい。

(1) 「收賄」の罪	しゅうわい	耳を「フサ」ぐ
(2) 金「壱万」円	いちまん	死者を「ホウム」る
(3) 「頸」を痛める	あご	暴力を「ゾウオ」する
(4) 大統領に「謁見」する	えつけん	服を「キガ」える
(5) 「威嚇」攻撃	いかく	水が「ニゴ」る
(6) 「干渴」が広がる	ひがた	一位を「ウバ」う
(7) 父親に「甘」える	あま	「オキアイ」漁業
(8) 心臓を「患」う	わすら	「チュウシャ」場に置く
(9) 「閑散」とした風景	かんさん	「チョウモン」客の案内
(10) 「遺憾」の意を表す	いかん	ねこに「エサ」をやる
(11) 「羨」ましい家族	うらや	「チヨウオンパ」の利用
(12) 記憶を「遡」る	さかのぼ	脱税を「テキハツ」する
(13) 夢を「諦」める	あきら	「ツ」け物を食べる
(14) 息子を「溺愛」する	あきら	ブレーキを「フ」む
(15) 相手を「罵」る	あきら	「ウス」い紙が破れる
(16) 川の「氾濫」	はんらん	株価が「フットウ」する
(17) 「膝頭」をすりむく	ひざがしら	「ヒクツ」な態度をとる
(18) 「蜜蜂」の群れ	みづぼち	大木を「バツサイ」する
(19) 「美貌」の少女	びぼう	害を「コウム」る
(20) 「妖」しい光	あや	食べ物が「クサ」る
(21) 「籠」の鳥	かご	石油が「ワ」く
(22) 「宛先」を記入する	ぐろう	販売部門の「カクジュウ」
(23) 「相手を「愚弄」する	しげ	「ヨフン」時代
(24) 「職務を「遂行」する	おんねん	宝物を土に「ウ」める
(25) 「怨念」を抱く	する	する

埋	古墳	湧	腐	拡充	被	卑屈	伐採	薄	沸騰	踏	摘発	漬	超音波	餌	弔問	駐車	沖合	奪	濁	着替	葬	塞
める	く	る	る	る	な	する	する	い	する	む	する	する	け物	客	場	場	う	る	る	える	する	る

- 「漢字の博士検定試験」練習問題
- 2 級
- 名前
- 和歌山県教育委員会
- 書き、カタカナは漢字に直しなさい。
- 次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで  
書き、カタカナは漢字に直しなさい。
- ① 「曾祖父」の見舞い  
ひようちやく
- ② ホテルに「宿泊」する  
ももうそく
- ③ 妹を「妬」む  
ねた
- ④ 「流浪」の人生  
るろう
- ⑤ リグ戦の「霸者」となった  
おおきせいい
- ⑥ 害を「被」る  
おおきせん
- ⑦ 「凍」える指先  
ぞうお
- ⑧ 「ぜいたく」「三昧」  
ぞうせん
- ⑨ 「濁流」が押し寄せた  
だくりゅう
- ⑩ 「喜悦」の表情  
きえい
- ⑪ 「ヒュ」的な表現  
きが
- ⑫ 「ラクノウ」家  
きがせん
- ⑬ 「きれいな」ハマベ」を歩く  
きれいな
- ⑭ 目的地に「トウチヤク」する  
到着する
- ⑮ 養蚕農家の「ソウエン」  
蚕園
- ⑯ 「ソンソウ」を治める  
根治する
- ⑰ 図書を「エツラン」する  
図覧する
- ⑱ 首位を「ダツカイ」する  
奪回する
- ⑲ 「つぶらな」ヒトミ」  
瞳
- ⑳ 「ハイビン」を回収する  
廃品する

馬騒音	馬騒音
復面	復面
解剖	解剖
軌道	軌道
垣根	垣根
釣網	釣網
該當	該當
吊問	吊問
客	客
もしい	もしい
れる	れる
する	する

名前	2 級	「漢字の博士検定試験」練習問題	和歌山県教育委員会
次の一組の漢字には読みがなをひらがなで 書き、カタカナは漢字に直しなさい。			
てうそ、	ゆくはく	ひようちやく	ひようちやく
ゆた	はしゃ	ももうそく	ももうそく
るろう	るろう	ねた	ねた
妹を「妬」む	「流浪」の人生	害を「被」る	「凍」える指先
③	④	⑤	⑦
おおきせん	ぞうお	おおきせん	ぞうせん
三昧	だくりゅう	せいたく	ぜいたく
8	9	10	11
ぜいたく	だくりゅう	喜悦	ヒュ
雪が山頂を「覆」う	濁流	喜悦	的
既製服を着る	がれいな	的	な
タノ	ハマベ	な	い
もしい人だ	きれいな	い	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな	い	い
もしい人だ	ハマベ	な	い
着替えの服	到着する	もしい	れる
五線譜を引く	者	もしい	れる
憎悪の念を燃やす	る	もしい	れる
既製服を着る	る	もしい	れる
タノ	きれいな		

(13)

名前

書き、「カタカナは漢字に直しなさい。

次の「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで  
書き、「カタカナは漢字に直しなさい。

な	かもく	① 「寡默」な男	はげ	な	① 「憂鬱」な時間
る	にご	② 水が「濁」る	くちく	ます	② 友だちを「励」ます
る	えつらん	③ 図書を「閲覧」する	うりん	する	④ 「風鈴」の音が聞こえる
る	しゃかつん	④ 「煮沸」消毒をする	とり	する	⑤ 今年の夏は「猛暑」だった
る	ひじ	⑤ 「肘」をかける	もじょ	する	⑥ 「隣」の席に座る
な	さかのぼ	⑥ 記憶を「遡」る	ねんしき	する	⑦ 費用を「捻出」する
な	おばな	⑦ 「模範」となる行動	れんわ	する	⑧ 「恋愛」小説を読む
る	こづわ	⑧ 「雄花」とめばな	ぐらう	する	⑨ 相手を「愚弄」する
る	たと	⑩ 一位を「奪」う	たと	う	⑩ 「頼」りにならない人
る	メンルイ	⑪ 「メンルイ」を食べる	じゆ	う	⑪ 服が「ホコロ」びる
な	チン	⑫ 「チン」は國家なり	じゆ	う	⑫ 入国際の「ケンエキ」
な	ビヨウハク	⑬ 「ビヨウハク」剤を使う	くわい	する	⑬ 意見が「イツチ」する
な	フンイキ	⑭ 魚を「レイトウ」する	くわい	する	⑭ 「ホガシ」投げ
な	雪分団気	⑮ 「フンイキ」が悪い	くわい	かす	⑮ 沐浴を「ワ」かす
な	粒子	⑯ 細かな「リュウシ」	くわい	かす	⑯ 警察の「ソウサ」
な	伯	⑰ 「ハク」しやく婦人の館	くわい	く	⑰ 伝説の「ヨウカイ」
な	輪郭	⑱ 「ホウコウ」の旅に出る	くわい	く	⑱ 未来への「テイネン」
な	放浪	⑲ 「リソカク」がはつきりする	くわい	れる	⑲ 薬を「マ」く
な	免	⑳ 練習を「マヌガ」れる	くわい	れる	⑳ 電車が「ユ」れる

名前

名前	
----	--

次の一の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、「カタカナは漢字に直しなさい。

さ、い、ほ、い	する	くまちく	ほぼうきう	している	ゆ	さげす	どくほん	満悦	頼	賄	老翁	瞳	周到	見	医療	區名	宛	て
①相手を「罵」る	する	②「忌」まわしい出来事	する	③二人の仲を「裂」く	している	④一位を「奪」う	する	⑤大変な仕事を「免」れる	へいがい	⑥「画廊」で働く	むれ動く	⑦「悠然」と構える	する	⑧森林の「伐採」	⑨「外郭」団体の役員	⑩「探偵」に調査を依頼する	する	⑪「ボウシ」をかぶる
まわ	く	まわ	く	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ
い	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く
のし	はまべ	ほまきう	ほぼうきう	ほぼうきう	ゆ	さげす	どくほん	満悦	頼	賄	老翁	瞳	周到	見	医療	區名	宛	て
る	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する
まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ
い	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く
のし	はまべ	ほまきう	ほぼうきう	ほぼうきう	ゆ	さげす	どくほん	満悦	頼	賄	老翁	瞳	周到	見	医療	區名	宛	て
る	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する

さ、い、ほ、い	する	くまちく	ほぼうきう	している	ゆ	さげす	どくほん	満悦	頼	賄	老翁	瞳	周到	見	医療	區名	宛	て
①相手を「罵」る	する	②「忌」まわしい出来事	する	③二人の仲を「裂」く	している	④一位を「奪」う	する	⑤大変な仕事を「免」れる	へいがい	⑥「画廊」で働く	むれ動く	⑦「悠然」と構える	する	⑧森林の「伐採」	⑨「外郭」団体の役員	⑩「探偵」に調査を依頼する	する	⑪「ボウシ」をかぶる
まわ	く	まわ	く	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ	まわ
い	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く	く
のし	はまべ	ほまきう	ほぼうきう	ほぼうきう	ゆ	さげす	どくほん	満悦	頼	賄	老翁	瞳	周到	見	医療	區名	宛	て
る	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する	する

「漢字の博士検定試験」練習問題

和歌山県教育委員会

名前

名前

和歌山県教育委員会

2 級

「漢字の博士検定試験」練習問題

和歌山県教育委員会

名前

次の一「」の部分の漢字には読みがなをひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

まんせい	は	がれる
そつけん	かんし	する
ひれつかい	だいかい	する
ふんき	はんてん	する
べっし	斑点	する
くちく	悪貨	する
かりり	吊意	する
かいまう	波浪	する
そつそつ	曾祖父	する
どなり	小説	する
めいじ	財政	する
かみそ	雜草	する
ねこ	飼う	する
うらう	猫	する
まんまと	頬	する
まんまと	乱麻	する
せきせき	切迫	した
せきせき	妨害	する
うらう	同伴	づえ
うらう	頬	ぶ
まんまと	軍曹	じ
まんまと	自慢	じ

まんせい	は	がれる
そつけん	かんし	する
ひれつかい	だいかい	する
ふんき	はんてん	する
べっし	斑点	する
くちく	悪貨	する
かりり	吊意	する
かいまう	波浪	する
そつそつ	曾祖父	する
どなり	小説	する
めいじ	財政	する
かみそ	雜草	する
ねこ	飼う	する
うらう	猫	する
まんまと	頬	する
まんまと	乱麻	する
せきせき	切迫	した
せきせき	妨害	する
うらう	同伴	づえ
うらう	頬	ぶ
まんまと	軍曹	じ
まんまと	自慢	じ

- ① 「慢性」の病気  
② 爪が「剥」がれる  
③ 「双肩」にかかる期待  
④ 「雰囲気」が悪い  
⑤ 「卑劣」な手段  
⑥ 相手を「蔑視」する  
⑦ 彼の行動を「監視」する  
⑧ 「倫理」委員会  
⑨ 「海藻」サラダを食べる  
⑩ 「隣」の席に座る  
⑪ 「فسソウ」を治める  
⑫ 「快刀」ラシマ  
⑬ 「セツパク」した状況  
⑭ 流れを「ボウガイ」する  
⑮ 会の「ドゥハン」者  
⑯ 「ホオ」づえをつく  
⑰ 「モチ」をつく  
⑱ 「ゾンソウ」の指示  
⑲ 「ハードルを「ト」ぶ  
⑳ 「モウソウ」にかられる